

事故死した友人を悼む

〇〇さん、突然のご逝去、心からお悔やみを申し上げます。
あなたは今年、成人式を迎えられたばかりでした…それなのに、なんという
ことでしょう。

ご両親のもとを去り、恩師、親友をあとにして、ひとり天界に身をゆだねよう
とは、だれが想像したでありましょう。
それにも増してあなたのご両親のお悲しみはいかばかりか、ここまで立派に
成人され、ようやく社会への第一歩を踏み出されたばかりのときに交通事故
にあわれるとは…。
あきらめきれない思いでいっぱいです。

人の世にはどうして突然、このような悲しみが襲ってくるのでしょうか。
天のなせるわざなら、天をも恨みます。
青春まっただ中の〇〇さんのご無念、ひしひしと迫ってくるようです。
しかし、この現実立って、私はここに悲しいお別れを告げるときがまいりま
した。

謹んでご霊前に深く哀悼の意を込め、限りない哀惜の心を持って、安らかに
お眠りくださることをお祈りいたします。

* 交通事故などのような不慮の事故の場合、事故の状況に詳しくふれるのはタブー
です。
本人の不注意による事故死などの場合も、その原因を追求するようなことは避けま
しょう。